

平成28年9月21日(水)

県政 F ネット

感染症の予防のための  
情報提供について

連絡先

三重県健康福祉部 薬務感染症対策課  
感染症対策班 担当：松本・平岡  
電話：059-224-2352

|        |                     |    |    |
|--------|---------------------|----|----|
| 病名     | 腸管出血性大腸菌 (O157) 感染症 |    |    |
| 年齢及び性別 | 68歳・女性              | 職業 | 無職 |
| 住所     | 桑名市                 |    |    |
| 発病年月日  | 平成28年9月19日          |    |    |
| 診断年月日  | 平成28年9月21日          |    |    |

(患者発生の経過)

9月19日 腹痛、粘血便(8回/日)の症状がみられたので桑名市内病院を受診。  
 9月20日 腹痛、粘血便(6回/日)の症状が続き、発熱(37℃)もみられたので、同病院を再受診後、入院となる。  
 9月21日 9月20日の便検査の結果から、腸管出血性大腸菌(O157)感染症と診断された。  
 9月21日現在、患者は腹痛、粘液便の症状があり入院中ですが、快方に向かっています。

【防疫措置】 家族・接触者の健康状況調査及び検便の実施(桑名保健所)

【県内での腸管出血性大腸菌感染症の発生状況】(四日市市保健所分を含む)

|        | 平成24年 | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 患者     | 50    | 44    | 39    | 27    | 20    |
| 保菌者    | 24    | 18    | 19    | 10    | 12    |
| 計(感染者) | 74    | 62    | 58    | 37    | 32    |

※平成28年1月1日～平成28年9月21日現在まで本件含む

平成28年内 患者：O157(13人)：O26(6人)：O121(1人)

保菌者：O157(5人)：O26(6人)：O146(1人)

【自分でできる対策】

1 予防の3原則

① 加熱(菌を殺す)

この菌は熱に弱く、75℃、1分の加熱で死滅します。  
 肉の生食は避けて下さい。特に子どもや高齢者は注意して下さい。  
 ひき肉は、十分に加熱をしましょう。  
 焼き肉を食べる時は、生肉を取る箸と食べる箸を使い分け、よく焼きましょう。  
 井戸水は、煮沸してから飲んで下さい。

② 迅速・冷却(菌を増やさない)

調理した食品はすぐに食べましょう。  
 冷蔵や冷凍の必要な食品は、持ち帰ったらすぐに冷蔵庫(10℃以下)や冷凍庫(-15℃以下)に入れましょう。

③ 清潔(菌をつけない)

手指や調理器具は十分に洗いましょう。

2 暴飲暴食を避け、睡眠を十分にとるなど体力・体調を保って下さい。

3 腹痛・下痢等の症状がでた場合、すぐに医師の診察を受けて下さい。